

防 災 編

第 1 章 災害の発生状況

1 令和 6 年中の災害発生状況

- (1) 人的被害
- 死者 0 人、重傷者 0 人、軽傷者 9 人
- (2) 住家被害
- 全壊 0 棟、半壊 1 2 棟、一部破損 8 3 0 棟、床上浸水 0 棟、床下浸水 6 棟

第 1 表 令和 6 年中の災害発生状況

発生年月日				災害名	地震	大雪	大雨	大雨	大雨	大雨	大雪	大雪	計	
区分					1月1日	1/23～1/25	5/27～5/28	6月23日	8月25日	11/1～11/2	12月16日	12月31日		
人的被害	負傷者	重 傷	人										0	
		軽 傷	人	6	1						1	1	9	
住家被害	全壊		棟										0	
	半壊		棟	12									12	
	一部破損		棟	830									830	
	床上浸水		棟										0	
	床下浸水		棟				6						6	
非住家	公共建物		棟										0	
	その他		棟	10									10	
その他	田	流失・埋没	ha										0.00	
		冠 水	ha				4.90						4.90	
の	畑	流失・埋没	ha										0.00	
		冠 水	ha				0.24						0.24	
	学 校		箇所	3			8						11	
	病 院		箇所	1									1	
	道 路		箇所	14			5	1					20	
	橋りょう		箇所	1									1	
	河 川		箇所	6		6	6		2				20	
	港 湾		箇所	1									1	
	砂 防		箇所			2							2	
	清掃施設		箇所										0	
	崖くずれ		箇所										0	
	鉄道不通		箇所										0	
	被害船舶		隻										0	
	他	水 道		戸	97									97
	電 話			回線										
	電 気			戸										
	ガ ス			戸										
その他	ブロック塀等		箇所										0	
	農 道		箇所	1									1	
の	下水道		箇所	20									20	
	農業用施設		箇所	1									1	
	その他の道路		箇所	1		1							2	
	給食センター		箇所	1									1	
	スポーツ施設		箇所	1									1	
	庁舎		箇所	1									1	
	公民館		箇所	1									1	
	歴史資料館		箇所	1									1	
	図書館		箇所	1									1	
	観光施設		箇所	2									2	
	その他		箇所	63									63	
	火災発生	建 物		件										0
危険物		件										0		
その他		件										0		
り災世帯数			世帯	12									12	
り災者数			人	35									35	
公立文教施設			千円	1,718									1,718	
農林水産業施設			千円	3,587		5,676							9,263	
公共土木施設			千円	1,022,777		70,343	1,096,766	44,358	30,836				2,265,080	
その他の公共施設			千円	432,105									432,105	
公共施設被害市町村数			団体										0	
その他被害			千円	44,202			5,902						50,104	
被害総額			千円	1,504,389		76,019	1,102,668	44,358	30,836				2,758,270	
都 道 府 県		設 置		1月1日										
災害対策本部		解 散		1月4日										
災害対策本部設置市町				8			2						10	
災害救助法適用市町				3									3	
消防職員出動延人数			人	102	3		29			3	3		140	
消防団員出動延人数			人	214			140						354	

2 過去5年間の災害発生状況（令和2年～令和6年）

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2020 (令2) 6.10～ 6.16	大雨	(1)農林水産業施設被害 5,023 千円 (2)公共土木施設被害 115,294 千円	梅雨前線が日本付近に停滞した影響により 14 日を中心に激しい雨が降り大雨となった所 があった。 (日最大1時間降水量) 越廼 39.5mm 14 日 17 時 54 分 春江 38.0mm 14 日 18 時 05 分 福井 36.0mm 14 日 18 時 17 分 敦賀 32.0mm 14 日 19 時 37 分 小浜 31.5mm 13 日 07 時 49 分 (日降水量) 春江 125.5mm 14 日 越廼 111.0mm 14 日 三国 108.5mm 14 日 勝山 105.0mm 14 日 福井 103.5mm 14 日
2020 (令2) 6.27～ 6.28	大雨	(1)公共土木施設被害 43,407 千円	梅雨前線の影響により 28 日は非常に激しい 雨が降り、大雨となった所があった。 (日最大1時間降水量) 越廼 50.0mm 28 日 02 時 13 分 福井 36.5mm 28 日 02 時 40 分 美山 36.0mm 28 日 03 時 23 分 (日降水量) 越廼 97.0mm 28 日 福井 78.5mm 28 日 美山 57.5mm 28 日
2020 (令2) 7.8	大雨	(1)住家被害 床下浸水 3 棟	活発な梅雨前線の影響により大雨となった 所があった。 (日最大1時間降水量) 九頭竜 29.5mm 8 日 03 時 42 分 敦賀 26.5mm 8 日 05 時 07 分 今庄 19.5mm 8 日 05 時 30 分 (日降水量) 九頭竜 80.0mm 8 日 敦賀 53.0mm 8 日 今庄 53.0mm 8 日
2020 (令2) 7.10～ 7.14	大雨	(1)公共土木施設被害 71,287 千円	梅雨前線が日本付近に停滞した影響により 大雨となった所があった。 (日最大1時間降水量) 三国 21.5mm 11 日 05 時 16 分 春江 19.5mm 11 日 06 時 39 分 美山 19.0mm 11 日 05 時 47 分 (日降水量) 九頭竜 68.5mm 13 日 勝山 51.0mm 13 日 春江 42.5mm 11 日 今庄 42.5mm 13 日
2020 (令2) 9.4	地震	(1)人的被害 軽傷 13 人	福井県嶺北を震源とする地震 9 月 4 日 09 時 10 分 M5.0 深さ 7km 北緯 36 度 06.9 分 東経 136 度 11.3 分 震度 5 弱 坂井市 震度 4 福井市、あわら市 震度 3 鯖江市、永平寺町、越前町、越前市

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2020 (令2) 12.19～ 12.20	大雪	(1)人的被害 軽傷 2人	12月14日～20日にかけて、強い冬型の気圧配置となり、上空には強い寒気が流れ込んだ影響により奥越では大雪となった。 (日降雪量最大値) 大野 24cm 12月16日 九頭竜 40cm 12月16日 (最深積雪) 大野 45cm 12月20日 九頭竜 77cm 12月18日
2020 (令2) 12.31～ 2021 (令3) 1.1	大雪	(1)人的被害 軽傷 1人	12月31日から1月1日にかけて、強い冬型の気圧配置となり、上空には強い寒気が流れ込んだ影響により大雪となった。 (日最大降雪量) 福井 10cm 12月31日 武生 10cm 1月1日 大野 21cm 1月1日 九頭竜 36cm 1月1日 今庄 27cm 12月31日 敦賀 18cm 12月31日 小浜 12cm 12月31日 (最深積雪) 福井 17cm 12月31日 武生 18cm 1月1日 大野 63cm 1月1日 九頭竜 98cm 1月1日 今庄 35cm 1月1日 敦賀 22cm 1月1日 小浜 11cm 12月31日
2021 (令3) 1.2～ 3.7	大雪	(1)人的被害 死者 8人 重傷 17人 軽傷 77人 (2)住家被害 全壊 2棟 半壊 1棟 一部破損 192棟 床上浸水 2棟 床下浸水 14棟 (3)非住家被害 その他 12棟 (4)その他 道路 2箇所 (5)その他 河川 1箇所 (6)公共土木施設被害 589,051千円 (7)災害対策本部設置市町 福井市、大野市、勝山市、坂井市、永平寺	1月8日から1月9日にかけて、強い冬型の気圧配置となり、嶺北を中心に大雪となった。 (日最大降雪量) 福井 54cm 1月9日 武生 32cm 1月8日 大野 63cm 1月8日 九頭竜 52cm 2月17日 今庄 39cm 1月10日 敦賀 23cm 2月18日 小浜 4cm 1月29日、2月9日 (最深積雪) 福井 107cm 1月9日 武生 64cm 1月10日 大野 166cm 1月11日 九頭竜 187cm 1月10日 今庄 91cm 1月10日 敦賀 26cm 2月18日 小浜 4cm 1月2日、1月30日 2月9日
2021 (令3) 7.6～ 7.7	大雨	(1)その他 河川 1箇所 (2)公共土木施設被害 10,640千円	活発な梅雨前線の影響により大雨となった所があった。 (日最大1時間降水量) 越廼 36.0mm 7日05時52分 九頭竜 27.5mm 7日06時19分 大野 22.0mm 7日06時24分 (日降水量) 越廼 72.5mm 7日 九頭竜 56.0mm 7日 美山 45.5mm 7日

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
			大飯 45.5mm 7 日
2021 (令3) 7.15	大雨	(1)その他 河川 1 箇所 (2)公共土木施設被害 20,643 千円	上空に流れ込んだ寒気の影響により、大気が不安定となった。 (日最大1時間降水量) 武生 18.0mm 15 日 16 時 11 分 美浜 9.0mm 15 日 19 時 27 分 大飯 6.5mm 15 日 15 時 14 分 (日降水量) 武生 18.0mm 15 日 美浜 9.0mm 15 日 大飯 9.0mm 15 日
2021 (令3) 7.29	大雨	(1)人的被害 軽傷 1 人 (2)住家被害 半壊 1 棟 床上浸水 16 棟 床下浸水 47 棟 (3)非住家被害 その他 1 棟 (4)その他 田 流失・埋没 480ha 田 冠水 47ha (5)その他 学校 2 箇所 (6)その他 道路 71 箇所 (7)その他 河川 41 箇所 (8)その他 砂防 25 箇所 (9)その他 水道 170 戸 (10)農林水産業施設被害 94,219 千円 (11)公共土木施設被害 1,055,177 千円 (12)その他被害 4,362 千円	29 日は、台風第 8 号から変わった日本海の低気圧に向かって、暖かく湿った空気が流入し、また、東日本上空約 6000 メートルの氷点下 6 度以下の寒気が北陸地方に流れ込んだ。このため、大気の状態が非常に不安定となり、福井県では嶺北を中心に大雨となった。 (日最大1時間降水量) 福井 44.0mm 29 日 06 時 17 分 越廼 34.0mm 29 日 08 時 12 分 美山 25.5mm 29 日 01 時 51 分 (日降水量) 福井 107.0mm 29 日 越廼 91.5mm 29 日 春江 60.0mm 29 日
2021 (令3) 8.9	台風 9号	(1)人的被害 軽傷 1 人	台風第 9 号は、8 日午後 8 時過ぎに鹿児島県枕崎市付近に上陸し、9 日 5 時過ぎに広島県呉市付近に再上陸した後、9 日 9 時に中国地方で温帯低気圧に変わった。 (日最大1時間降水量) 美山 18.0mm 9 日 21 時 04 分 小浜 15.5mm 9 日 5 時 18 分 (日降水量) 武生 54.0mm 9 日 美山 46.5mm 9 日 (日最大風速(9 日)) 三国 16.3m/s(南) 15 時 11 分 福井 14.8m/s(南南西)18 時 20 分 春江 14.4m/s(南) 17 時 20 分 (日最大瞬間風速(9 日)) 三国 30.2m/s(南) 18 時 16 分 福井 27.2m/s(南南西)17 時 44 分 春江 23.7m/s(南南西)18 時 23 分 越廼 23.7m/s(南) 17 時 39 分
2021 (令3) 8.14	大雨	(1)その他 道路 1 箇所 (2)その他 河川 5 箇所 (3)その他 砂防 4 箇所 (4)公共土木施設被害 145,906 千円	本州付近に停滞した活発な前線の影響により、大雨となった。 (日最大1時間降水量) 福井 31.0mm 14 日 06 時 47 分 武生 28.0mm 14 日 06 時 53 分 大飯 23.5mm 14 日 06 時 48 分 (日降水量) 大飯 93.0mm 14 日 武生 91.5mm 14 日 小浜 86.5mm 14 日

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2021 (令3) 12.18～ 12.28	大雪	(1) 人的被害 重傷 1人 軽傷 7人	上空に強い寒気が流れ込み、26日から27日にかけて断続的に雪が降った。 (日最大降雪量) 福井 14cm 12月25日 武生 19cm 12月26日、12月27日 大野 28cm 12月19日 九頭竜 36cm 12月27日 今庄 28cm 12月18日 敦賀 16cm 12月27日 小浜 34cm 12月26日 (最深積雪) 福井 33cm 12月27日 武生 35cm 12月27日 大野 46cm 12月28日 九頭竜 57cm 12月27日、12月28日 今庄 41cm 12月27日 敦賀 26cm 12月27日 小浜 47cm 12月27日
2022 (令和4) 1.20	大雪	(1) 人的被害 軽傷 1人	日本付近は、冬型の気圧配置となっている。北陸地方の上空約5500メートルに、氷点下36度以下の強い寒気が流れ込んだ影響で大気の状態が非常に不安定となり嶺北の山地を中心に大雪となった。 (日降雪量最大値(20日)) 九頭竜 43cm 大野 43cm 今庄 30cm 武生 22cm 福井 14cm 敦賀 4cm 小浜 3cm (最深積雪最大値(20日)) 九頭竜 151cm 大野 99cm 今庄 72cm 武生 30cm 福井 28cm 小浜 5cm 敦賀 4cm
2022 (令和4) 2.16～ 2.17	大雪	(1) 人的被害 重傷 2人 軽傷 1人 (2) 公共土木施設被害 19,795千円	日本海の低気圧や寒気の影響で日本海側を中心に大雪となった。 (日降雪量最大値) 福井 18cm 2月16日 武生 17cm 2月16日 大野 56cm 2月16日 九頭竜 49cm 2月16日 今庄 19cm 2月17日 小浜 8cm 2月17日 敦賀 15cm 2月17日 (最深積雪最大値) 福井 25cm 2月17日 武生 24cm 2月17日 大野 124cm 2月17日 九頭竜 198cm 2月17日 今庄 80cm 2月17日 小浜 8cm 2月17日 敦賀 15cm 2月17日

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
2022 (令和4) 3. 26	暴風	(1) 人的被害 重傷 1 人 (2) 住家被害 半壊 1 棟 一部破損 2 棟	日本海の低気圧が発達したため、日本海側を中心に広範囲で南よりの暴風となった。 (日最大風速) 敦賀 18.2m/s(南南東)14時35分 三国 17.5m/s(南南東)15時40分 (日最大瞬間風速) 美浜 29.8m/s(東南東)14時16分 敦賀 29.7m/s(南東)14 時 21 分
2022 (令和4) 7. 3	大雨	(1) 公共土木施設被害 24,305 千円	気圧の谷と湿った空気の影響で、大気の状態が不安定となった。 <日最大1時間降水量> 福井 70.0mm 3 日 19 時 36 分 勝山 40.5mm 3 日 20 時 29 分 美山 35.0mm 3 日 19 時 41 分 大野 33.5mm 3 日 20 時 17 分 <日降水量> 福井 102.5mm 勝山 63.0mm 大野 53.0mm 武生 49.0mm
2022 (令和4) 8. 4～ 8. 5	大雨 【福井 県災害 対策本 部設置】	(1) 住家被害 全壊 8 棟 半壊 70 棟 一部破損 1 棟 床上浸水 85 棟 床下浸水 184 棟 (2) 非住家被害 その他 14 棟 (3) 農林水産業施設被害 305,000 千円 (4) 公共土木施設被害 6,148,801 千円 (5) その他被害 2,000 千円 (6) 災害対策本部設置市町村 敦賀市、勝山市、大野市、鯖江市、 越前市、南越前町、越前町	8 月 4 日から 5 日は、日本海から北陸地方を 通って日本の東にのびる前線がゆっくり南下 した。日本の南に中心を持つ高気圧の縁をま わる暖かく湿った空気が前線に向かって流れ 込んだ影響や、上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となった。4 日昼前には奥越で猛烈 な雨が降り、激しい雨が同じ場所で降り続い たことから「線状降水帯」が発生した。5 日明 け方から朝にかけて嶺南部や嶺南東部に 次々と発達した積乱雲が流れ込み、断続的に 猛烈な雨が降り記録的な大雨を観測した。 <日最大1時間降水量> 今庄 74.0mm 5 日 09 時 13 分 美浜 66.0mm 5 日 06 時 58 分 九頭竜 65.5mm 4 日 07 時 31 分 勝山 56.0mm 4 日 09 時 27 分 大野 56.0mm 4 日 09 時 17 分 <期間降水量(3 日～5 日)> 今庄 426.0mm 武生 233.5mm 大野 219.5mm 九頭竜 206.5mm 福井 189.0mm 美山 186.0mm 勝山 182.0mm
2022 (令和4) 12. 23～ 12. 24	大雪	(1) 人的被害 軽傷 1 人	12 月 23 日から 24 日にかけて、上空の強い 寒気が南下し冬型の気圧配置が強まった。 JPCZ が嶺北を南下したため、23 日夜から 24 日明け方にかけて、断続的に活動が活発な雪 雲が流れ込み、奥越を中心に大雪を観測した。 (日降雪量最大値) 福井 14cm 12 月 23 日 武生 11cm 12 月 23 日 大野 28cm 12 月 23 日 九頭竜 29cm 12 月 24 日 今庄 11cm 12 月 24 日 敦賀 2cm 12 月 24 日

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
			(最深積雪最大値) 福井 20cm 12月24日 武生 9cm 12月24日 大野 64cm 12月24日 九頭竜 87cm 12月24日 今庄 33cm 12月24日 敦賀 2cm 12月24日
2023 (令和5) 1.27～ 1.30	大雪	(1)人的被害 重傷 2人 軽傷 17人 (2)住家被害 一部破損 1棟	1月27日から30日にかけて冬型の気圧配置が続くなか、同じ地域に次々と発達した雪雲が流れ込み、28日未明には嶺南西部、28日夜遅くには嶺南東部、29日夜にかけて嶺北で、3時間降雪量が10-15センチを観測し、短時間に降雪が強まった。特に、嶺南東部では、28日昼過ぎから強い降雪が続き、夜遅くには若狭湾から嶺南東部にかけてJPCZが出現し降雪がさらに強まった。このため、29日未明には山地で警報基準を上回る大雪を観測し、幹線道路では通行止めが発生した。 (日降雪量最大値) 福井 25cm 1月28日 武生 26cm 1月28日 大野 30cm 1月29日 九頭竜 23cm 1月30日 今庄 24cm 1月30日 小浜 19cm 1月28日 敦賀 25cm 1月28日 (最深積雪最大値) 福井 61cm 1月29日 大野 93cm 1月30日 九頭竜 139cm 1月30日 今庄 59cm 1月30日 小浜 32cm 1月28日 敦賀 37cm 1月29日
2023 (令和5) 6.28～ 6.29	大雨	(1)公共土木施設被害 118,876千円	6月28日から29日は、暖かく湿った空気や上空の寒気の影響で大気の状態が非常に不安定となった。このため、29日未明から明け方にかけて嶺北南部や嶺南東部で非常に激しい雨が降った所があった。 <日最大1時間降水量> 今庄 59.0mm 29日 02時59分 敦賀 52.5mm 29日 03時42分 武生 22.5mm 29日 01時50分 越廼 20.5mm 28日 23時33分 <期間降水量(28日～29日)> 今庄 147.5mm 敦賀 136.5mm 武生 80.5mm 越廼 64.5mm
2023 (令和5) 7.12～ 7.13	大雨	(1)住家被害 全壊 1棟 一部破損 1棟 床上浸水 16棟 床下浸水 133棟 (2)非住家被害 その他 1棟 (3)農林水産業施設被害 747,661千円 (4)公共土木施設被害 2,107,672千円	日本海にのびる梅雨前線が、12日から13日にかけて北陸地方をゆっくり南下し、福井県付近に停滞した。この前線に向かって太平洋高気圧の縁を回って暖かく湿った空気が流入した。また、北陸地方の上空に寒気が流れ込んだ影響もあり、大気の状態が非常に不安定となった。特に13日未明から朝にかけては嶺北や嶺南東部で雷を伴って非常に激しい雨が降り、アメダス三国と越廼では日最大1時

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
		(5)その他の公共施設被害 7,824 千円 (6)その他被害 6,189 千円	間降水量が観測史上 1 位の値を更新する大雨となった。この大雨の影響により、嶺北を中心に土砂災害や浸水害などが発生した。また、道路の通行止めや交通機関の運休などライフラインへの大きな影響があった。 <日最大 1 時間降水量> 越廼 69.0mm 13 日 04 時 54 分 三国 66.0mm 13 日 01 時 19 分 大野 49.0mm 13 日 05 時 38 分 福井 47.5mm 13 日 04 時 46 分 武生 44.5mm 13 日 05 時 33 分 勝山 44.0mm 13 日 05 時 15 分 <期間降水量(12 日～13 日)> 三国 159.5mm 越廼 142.0mm 美山 135.5mm 勝山 132.5mm 大野 131.5mm 武生 121.0mm 福井 118.5mm
2023 (令和5) 12.21～ 12.23	大雪	(1)人的被害 軽傷 6 人 (2)住家被害 一部破損 2 棟	12 月 21 日から 23 日にかけては上空に強い寒気が入り冬型の気圧配置が強まった。特に 21 日夜から 22 日朝にかけては、海上からのびる発達した雪雲(JPCZ:日本海寒帯気団収束帯)により断続的に強い降雪となり、嶺北北部と奥越を中心に大雪となった。また、22 日夕方から 23 日朝にかけては嶺北南部から嶺南東部にかけても降雪が強まり、大雪となった。 (日降雪量最大値) 福井 28cm 12 月 22 日 武生 26cm 12 月 22 日 大野 55cm 12 月 22 日 九頭竜 53cm 12 月 22 日 今庄 26cm 12 月 23 日 敦賀 23cm 12 月 23 日 (最深積雪最大値) 福井 38cm 12 月 23 日 武生 21cm 12 月 23 日 大野 61cm 12 月 23 日 九頭竜 77cm 12 月 22 日 今庄 41cm 12 月 23 日 敦賀 29cm 12 月 23 日
2024 (令和6) 1.1	地震 【福井県災害対策本部設置】	(1)人的被害 軽傷 6 人 (2)住家被害 半壊 12 棟 一部破損 830 棟 (3)非住家被害その他 10 棟 (4)公立文教施設 1,718 千円 (5)農林水産業施設 3,587 千円 (6)公共土木施設 1,022,777 千円 (7)その他の公共施設 432,105 千円 (8)その他被害 44,202 千円 (9)災害対策本部設置市町 福井市、敦賀市、あわら市、坂井市、南越前町、越前町、	石川県能登地方を震源とする地震 1 月 1 日 16 時 10 分 M7.6 深さ 16km 北緯 37 度 5 分 東経 137 度 3 分 震度 5 強 あわら市 震度 5 弱 福井市、坂井市 震度 4 大野市、勝山市、鯖江市、越前市、永平寺町、越前町、敦賀市、小浜市、高浜町、おおい町、若狭町 震度 3 池田町、南越前町、美浜町

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
		高浜町、おおい町	
2024 (令和6) 1.23～ 1.25	大雪	(1) 人的被害 軽傷 1 人	1 月 23 日から 1 月 25 日にかけて北陸地方の上空約 5500 メートルに氷点下 36 度以下の寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となった。 このため、福井県では 23 日夜遅くから 24 日昼過ぎにかけて、6 時間に 30 センチ前後の降雪となった所があり、「顕著な大雪に関する福井県気象情報」が 24 日に 4 回発表された。 (日降雪量最大値) 福井 10cm 1 月 23 日 武生 22cm 1 月 24 日 大野 29cm 1 月 24 日 九頭竜 46cm 1 月 24 日 今庄 39cm 1 月 24 日 敦賀 37cm 1 月 24 日 小浜 33cm 1 月 24 日 (最深積雪最大値) 福井 20cm 1 月 25 日 武生 26cm 1 月 24 日 大野 41cm 1 月 25 日 九頭竜 94cm 1 月 25 日 今庄 40cm 1 月 25 日 敦賀 36cm 1 月 24 日 小浜 33cm 1 月 24 日
2024 (令和6) 5.27～ 5.28	大雨	(1) 農林水産業施設 5,676 千円 (2) 公共土木施設 70,343 千円	5 月 27 日から 28 日にかけて本州付近を前線が通過。前線に向かって暖かく湿った空気も流入した影響で、大気の状態が不安定となり福井県内で大雨となった。 <日最大 1 時間降水量> 九頭竜 25.5mm 28 日 17 時 17 分 敦賀 20.5mm 28 日 06 時 11 分 美山 17.5mm 28 日 17 時 12 分 勝山 15.0mm 28 日 17 時 41 分 今庄 14.5mm 28 日 06 時 26 分 大飯 14.5mm 28 日 15 時 49 分 <期間降水量(27 日～28 日)> 九頭竜 165.0mm 大飯 134.5mm 美山 117.5mm 小浜 116.5mm 敦賀 114.5mm 勝山 112.5mm 福井 107.5mm
2024 (令和6) 6.23	大雨	(1) 住家被害 床下浸水 6 棟 (2) 農林水産業施設 5,902 千円 (3) 公共土木施設 1,096,766 千円	日本海の低気圧からのびる前線が福井県に接近、通過。前線に向かって暖かく湿った空気も流入した影響で大気の状態が不安定となり、嶺北を中心に激しい雨となり、24 時間降水量は、福井、美山、勝山、武生、大野、九頭竜、今庄でこれまでの 6 月の 1 位を更新した。 <日最大 1 時間降水量> 美山 47.5mm 23 日 15 時 13 分 越廼 34.0mm 23 日 14 時 31 分 勝山 34.0mm 23 日 15 時 22 分 大野 31.5mm 23 日 15 時 29 分 福井 31.0mm 23 日 14 時 50 分 武生 30.0mm 23 日 15 時 07 分

年月日	種 類	被 害 状 況	気 象 状 況
			<日降水量(23日)> 九頭竜 197.5mm 美山 191.0mm 勝山 177.5mm 大野 176.0mm 武生 164.0mm 福井 148.0mm 今庄 147.5mm
2024 (令和6) 8.25	大雨	(1)公共道木施設 44,358千円	気圧の谷の影響で、本州付近は大気の状態が不安定となり、福井県内でも雷雨となった。 <日最大10分間降水量> 美山 10.5mm 25日 09時11分 大野 5.5mm 25日 08時14分 小浜 4.5mm 25日 14時08分 <日最大1時間降水量> 美山 12.5mm 25日 09時49分 大野 11.0mm 25日 08時57分 小浜 6.0mm 25日 14時57分
2024 (令和6) 11.1～ 11.2	大雨	(1)公共土木施設 30,836千円	2日は台風第21号から変わった低気圧や前線の影響で、大気の状態が非常に不安定となり福井県では昼頃を中心に大雨となった。 <日最大1時間降水量> 小浜 24.0mm 2日 12時34分 大飯 19.5mm 2日 12時21分 今庄 19.0mm 2日 13時05分 美浜 19.0mm 2日 13時03分 美山 18.5mm 2日 12時14分 越廼 17.5mm 2日 11時46分 福井 17.5mm 2日 12時07分 <期間降水量(1日～2日)> 今庄 95.5mm 美山 94.5mm 大飯 91.0mm 福井 90.0mm 三国 88.5mm 美浜 88.5mm 武生 86.0mm
2024 (令和6) 12.16	大雪	(1)人的被害 軽傷 1人	16日は冬型の気圧配置となり、大気の状態も不安定となっていた。 (最深積雪最大値) 大野 16cm 12月16日 九頭竜 27cm 12月16日
2024 (令和6) 12.31	大雪	(1)人的被害 軽傷 1人	31日は東北地方を東に進む低気圧からのびる寒冷前線が通過し、大気の状態も不安定となっていた。 (最深積雪最大値) 大野 36cm 12月31日 九頭竜 84cm 12月31日 今庄 16cm 12月31日

第2章 令和6年の天候概況

1 天候の特徴

◇ 年(1月～12月)の概況

冬

1月は冬型の気圧配置や前線の影響により雨や雪の日が多く、特に下旬は上空の強い寒気の影響で大雪となった日があった。2月は冬型の気圧配置は長続きせず、低気圧や前線の影響で雨やみぞれとなった日が多くなった。また、暖かい空気が流れ込んだ時期があったため、気温がかなり高くなった。

春

3月～5月は高気圧に覆われ晴れた日もあったが、前線や低気圧、寒気の影響で、3月は曇りや雨、みぞれの日が多くなり、4月～5月は曇りや雨の日が多く、5月中旬～下旬には前線や湿った空気の影響で大雨となった日があった。また、4月の平均気温が、越廼を除く9つの観測地点で統計開始以降、最も高くなった。

夏

6月中旬までは高気圧に覆われ晴れの日もあったが、梅雨期間の6月下旬～7月は前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなり、大雨となった日もあった。また、6月23日には7つの観測地点で6月の日降水量の極値を更新した。8月は高気圧に覆われて晴れた日が多く、月の平均気温も、7つの観測地点で平年よりかなり高くなり、8月23日には春江で8月の日最高気温の極値を更新した。

秋

9月は高気圧に覆われ晴れて暑い日が多くなり、9月20日には8つの観測地点で猛暑日の最も遅い記録を更新した。10月～11月は高気圧に覆われ晴れた日もあったが、10月は湿った空気や低気圧の影響で雨や曇りの日が多くなり、11月は前線や気圧の谷、寒気の影響で雨や曇りの日が多くなった。

冬

12月は、冬型の気圧配置や朝鮮半島北部からのびる風の収束線の影響で雨や曇りの日が多く、下旬は強い寒気が流れ込んだ影響で、大雪となった所もあった。

官署	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 (℃)	平年差 (℃)	階級区分	本年 (mm)	平年比 (%)	階級区分	本年 (h)	平年比 (%)	階級区分
福井	16.4	1.6	かなり高い	2675.5	116	多い	1815.3	110	かなり多い
敦賀	17.1	1.5	かなり高い	2364.0	107	平年並	1723.2	108	多い

※平年差(比)は、平年値(1991年～2020年の30年平均値)から求めています。

◇ 梅雨入り・明け

梅雨入り		梅雨明け	
令和6年（注1）	平年	令和6年（注1）	平年
6月22日ごろ（+） ＊	6月11日ごろ	7月31日ごろ （+）	7月23日ごろ

（注1）梅雨の入り・明けには平均的に5日間程度の遷移期間があり、その遷移期間のおおむね中日をもって「〇〇日ごろ」と表現した。記号の意味は、（+）＊：かなり遅い、（+）：遅い、（0）：平年並、（-）：早い、（-）＊：かなり早い、の階級区分を表す。

◇ 台風

台風の年間発生数は平年並みの26個（平年値25.1個）となり、日本への接近数は平年並みの11個（平年値11.7個）、上陸数は2個（平年値3.0個）。北陸地方への接近数は1個（平年値2.8個）となった。

【台風発生数・上陸数】

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	平年値
発生					2		2	6	8	3	4	1	26	25.1
上陸（注1）								2					2	3.0
北陸地方に接近した台風								1					1	2.8

（注1）「上陸」は台風の中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を指します。

※台風の中心が新潟県、富山県、石川県、福井県のいずれかの気象官署から300km以内に入った場合を「北陸地方に接近した台風」としています。

※接近は2か月にまたがる場合があり、各月の接近数の合計と年間の接近数とは必ずしも一致しません。

2 月別気象概況

◇ 2024年 月別気象概況

1月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、冬型の気圧配置や前線の影響により雨や雪の日が多くなった。特に下旬は上空の強い寒気の影響で大雪となった日があった。

平均気温は、春江、勝山、大野で平年より高く、その他の地点では平年よりかなり高くなった。

降水量は、春江で平年より多く、越廼、福井、美山、武生、大野で平年より少なく、その他の地点では平年並となった。

日照時間は、勝山、大野、美浜、小浜で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなった。

2月

冬型の気圧配置は長続きせず、暖かい空気が流れ込んだ時期があったため、気温がかなり高くなった。また、低気圧や前線の影響で雨やみぞれとなった日が多くなったが、高気圧に覆われ晴

れた日もあった。

平均気温は、全ての地点で平年よりかなり高くなった。

降水量は、三国、春江、越廼、勝山で平年より多く、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年並となった。

日照時間は、小浜でかなり少なく、三国、越廼、福井、敦賀で平年より多くなり、その他の地点では平年並となった。

3月

低気圧と高気圧が交互に通る、天気は数日の周期で変わりましたが、低気圧や前線、寒気の影響で曇りや雨、みぞれの日が多くなった。

平均気温は、全ての地点で平年並となった。

降水量は、大飯で平年並、勝山、九頭竜で平年よりかなり多く、その他の地点では平年より多くなった。

日照時間は、勝山、大野、今庄で平年よりかなり少なく、その他の地点では平年より少なくなった。

4月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日もあった。

平均気温は、全ての地点で平年よりかなり高く、越廼を除く9地点で統計開始以降、最も高くなった。

降水量は、美山、大野で平年より少なく、美浜、大飯で平年よりかなり多く、三国、越廼、敦賀、小浜で平年より多く、その他の地点では平年並となった。

日照時間は、三国、敦賀、美浜、小浜で平年並、その他の地点では平年より多くなった。

5月

前線や低気圧、寒気の影響で曇りや雨の日が多くなり、12日から13日、28日は前線や湿った空気の影響で大雨となった。

平均気温は、三国で平年より高く、その他の地点では平年並となった。

降水量は、全ての地点で平年より多くなった。

日照時間は、全ての地点で平年並となった。

6月

期間の中旬までは高気圧に覆われて晴れた日もあったが、梅雨入りした下旬は前線や低気圧の影響で雨や曇りの日が多くなった。23日には福井、美山、勝山、武生、大野、九頭竜、今庄で6月の日降水量の1位を更新した。

平均気温は、三国、春江、越廼、福井、美浜で平年よりかなり高く、その他の地点では平年より高くなった。

降水量は、美山で平年よりかなり多く、三国、春江、美浜で平年並となり、その他の地点では平年より多くなった。

日照時間は、今庄、小浜で平年より多くなり、その他の地点では平年よりかなり多くなった。

7月

期間を通して梅雨前線や低気圧の影響により雨や曇りの日が多く、雷を伴った大雨の日もあった。

平均気温は、勝山、大野で平年より高く、その他の地点では平年よりかなり高くなった。

降水量は、小浜で平年よりかなり多く、武生、大野、九頭竜、今庄で平年並、その他の地点では平年より多くなった。

日照時間は、全ての地点で平年並となった。

8月

期間を通して高気圧に覆われて晴れた日が多く、23日には春江で38.8℃を記録し8月の日最高気温の極値を更新した。

平均気温は、越廼、敦賀、小浜で平年より高く、その他の地点では平年よりかなり高くなった。

降水量は、小浜で平年よりかなり少なく、その他の地点では平年より少なくなった。

日照時間は、小浜で平年より少なく、三国、福井で平年より多く、その他の地点では平年並となった。

9月

期間を通して太平洋高気圧の勢力が強く、晴れて暑い日が多くなった。9月20日には県内8つの観測地点で猛暑日の最も遅い観測記録を更新した。

平均気温は、全ての地点で平年よりかなり高くなり、県内全ての観測地点で9月の月平均気温の極値を更新した。

降水量は、全ての地点で平年よりかなり少なくなり、三国、越廼、福井、勝山、美浜で月降水量の極値を更新した。

日照時間は、勝山で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなった。

10月

高気圧に覆われて晴れた日もあったが、湿った空気や低気圧の影響で雨や曇りの日が多くなった。

平均気温は、全ての地点で平年よりかなり高くなり、越廼を除く県内9つの観測地点で10月の月平均気温(高い方から)の極値を更新した。また、10月23日には美浜で真夏日の最も遅い観測記録を更新した。

降水量は、越廼、敦賀で平年よりかなり多くなり、その他の地点では平年より多くなった。

日照時間は、越廼、今庄、敦賀、美浜で平年並となり、その他の地点では平年より少なくなった。

11月

期間の前半を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多くなったが、期間の後半は前線や気圧の

谷、寒気の影響で雨や曇りとなった日が多くなった。

平均気温は、越廼で平年並、その他の地点では平年より高くなった。

降水量は、春江、今庄でかなり多く、敦賀、美浜で平年並、その他の地点では平年より多くなった。また、11月2日には県内7地点で11月の日最大降水量の極値を更新した。

日照時間は、越廼、勝山、大野、今庄で平年並、その他の地点では平年より多くなった。

12月

冬型の気圧配置や低気圧の影響で雨や曇りの日が多く、下旬は強い寒気が流れ込んだ影響で、大雪となった所もあった。

平均気温は、三国、敦賀、美浜、小浜で平年並、その他の地点では平年より低くなった。

降水量は、美浜で平年より少なく、大飯、小浜で平年並、三国、越廼、武生、敦賀で平年より多く、その他の地点では平年よりかなり多くなった。

日照時間は、三国、福井、小浜で平年より少なく、その他の地点では平年よりかなり少なくなった。

第3章 防災訓練の実施状況

I 総合防災訓練

令和6年度福井県総合防災訓練を次のとおり実施した。

1 目的

災害対策基本法および福井県地域防災計画に基づき、防災関係機関が協力して迅速・的確に応急対策が実施できるよう、訓練会場の特色を活かした実践的な防災訓練を行い、併せて住民の防災に対する意識の高揚を図ることを目的に実施した。

2 日時、場所

令和6年10月12日（土）8時30分～11時30分

■主訓練会場	小浜漁港（小浜市川崎）
■サテライト会場	若狭湾
	小浜市総合運動場（小浜市口田縄）
	若狭へりポート（小浜市高塚）
	県立大学小浜キャンパス（小浜市学園町）
	小浜市総合福祉センター（小浜市遠敷）

3 主催

福井県、小浜市

4 想定

福井県沖を震源とする震度6強の地震発生後、小浜市の沿岸部に最大3mの津波が到達

5 参加機関 約100機関（約1,600人）

（1）国の行政機関

東京管区気象台福井地方気象台、総務省北陸総合通信局、近畿地方整備局福井河川国道事務所、北陸地方整備局敦賀港湾事務所、近畿地方整備局舞鶴港湾事務所、敦賀海上保安本部、国土地理院北陸地方測量部

（2）自衛隊関係

自衛隊福井地方協力本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第372施設中隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、航空自衛隊小松基地第6航空団、

(3) 警察関係

福井県警察本部、小浜警察署、中部管区警察局福井県情報通信部

(4) 消防関係

福井県消防長会、福井市消防局、嶺北消防組合消防本部、永平寺町消防本部、大野市消防本部、勝山市消防本部、鯖江・丹生消防組合消防本部、南越消防組合消防本部、敦賀・美方消防組合消防本部、若狭消防組合消防本部、(公財)福井県消防協会、若狭消防組合小浜消防団

(5) 医療関係

(一社)福井県医師会、福井県看護協会、日本赤十字社福井県支部、福井県赤十字血液センター、敦賀医療センター、福井県立病院、福井県済生会病院、福井大学医学部付属病院、福井総合病院、福井勝山総合病院、市立敦賀病院、杉田玄白記念公立小浜病院、(公財)松原病院

(6) 交通運輸関係

福井県トラック協会、(一社)AZ-COM 丸和・支援ネットワーク

(7) ライフライン関係

関西電力送配電(株)、(一社)福井県LPガス協会、福井県高圧ガス地域防災協議会、敦賀ガス株式会社、小浜市管工事業協同組合、(株)道端組、福井県石油業協同組合

(8) 報道関係

福井放送(株)、ケーブルテレビ若狭小浜

(9) 各種関係機関

西日本電信電話(株)福井支店、(株)NTTフィールドテクノ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株)、(株)NTTドコモ、大塚製薬(株)、(一財)北陸電気保安協会福井地区本部、中日本高速道路株式会社金沢支社、一般社団法人福井県損害保険代理業協会、福井県建築工業会、福井県国際交流協会、小浜市国際交流協会、(一社)

福井県タクシー協会、認定NPO 法人日本レスキュー協会、小浜市赤十字奉仕団、(一社) 若狭地区建設業会

(10) 他県関係

岐阜県、富山県

(11) 地元地区関係

小浜市

6 主な訓練項目

- (1) 現地合同調整所運営訓練 (被害情報の収集、情報に基づく各機関との調整)
- (2) 合同救出救助訓練 (海上自衛隊、海上保安庁、警察、消防の連携による水難救助)
- (3) 避難所運営訓練 (LINEやマイナンバーカード等を活用した避難所受付)
- (4) 広域医療搬送訓練 (救急車およびヘリによる傷病者の搬送)
- (5) 救援物資輸送訓練 (陸海空での広域物資輸送)

令和5年度 福井県総合防災訓練 訓練項目

1 福井空港（エリアA）

No.	訓練項目
1	SCU設置運営訓練
2	広域物資搬送調整訓練
3	血液緊急輸送訓練 (岐阜県→福井空港)
4	広域物資搬送訓練 (県外→福井空港→福井埠頭㈱)

2 三国北小学校（エリアB）

No.	訓練項目
5	指定避難所開設運営訓練
6	住民避難訓練、避難誘導訓練
7	福祉アセスメント訓練
8	炊出し訓練
9	停電時電源応急対応訓練
10	避難所通信構築訓練
11	外国人避難訓練、外国人避難者支援訓練
12	広域物資搬送訓練 (福井埠頭㈱→三国北小学校)
13	要配慮者移送支援訓練 (三国北小→健康管理センター)

※その他、体験・展示あり

3 三国体育館駐車場（エリアC）

No.	訓練項目
14	現地合同調整所（陸上）設置運営訓練

15	災害情報広報訓練
16	交通規制訓練
17	吊り上げ救助訓練
18	ヘリ・ドローン・オフロードバイク等による被害状況確認および情報伝達訓練
19	架橋訓練
20	道路啓開訓練
21	土砂埋没家屋救助訓練
22	水防訓練① (排水ポンプ車)
23	水防訓練② (軽量土のう積み)
24	多数傷病者対応訓練
25	列車事故救助訓練
26	中高層建物救助訓練
27	血液緊急輸送訓練 (福井空港→三国体育館駐車場)
28	ドローンによる物資搬送訓練
29	LPガス漏洩緊急出動・応急処置訓練
30	水道管復旧訓練
31	火災防ぎょ訓練
32	各種体験・展示

4 三国運動公園陸上競技場（エリアD）

No.	訓練項目
33	広域物資搬送訓練 (県外→三国運動公園陸上競技場)
34	広域医療搬送訓練

5 三国運動公園健康管理センター（エリアE）

No.	訓練項目
35	福祉避難所開設運営訓練
36	要配慮者避難訓練
37	保健所運営訓練
38	広域物資搬送訓練 (福井埠頭(株)→健康管理センター)
39	要配慮者移送支援訓練 (三国北小→健康管理センター)

6 三国サンセットビーチ (エリアF)

No.	訓練項目
40	現地合同調整所(海上)設置運営訓練
41	複数ドローンによる被害状況確認および映像伝送訓練
42	要救助者海面救助訓練
43	船上要救助者救出訓練
44	要救助者水中検索救助訓練

7 福井港 (エリアG)

No.	訓練項目
45	地域内輸送拠点開設運営訓練
46	広域物資搬送訓練 (県外港→福井港→福井埠頭(株))

8 その他

47	石油燃料供給訓練
----	----------

令和6年度福井県原子力総合防災訓練 実施結果

1 目 的

福井県地域防災計画（原子力災害対策編）および大飯地域の緊急時対応に基づき、国、関係県、関係市町、防災関係機関および地域住民が一体となった原子力総合防災訓練を実施し、国、地方公共団体、原子力事業者、関係機関における初動対応の確立、防災体制の確認、住民避難体制や緊急時医療措置等の災害対策の習熟、原子力災害対策に係る要員の技能の習熟および原子力防災に関する住民理解の促進を図ることを目的とする。

2 実施時期

令和6年10月25日（金） 8：30～15：30
10月26日（土） 8：00～15：00

3 対象発電所

関西電力株式会社 大飯発電所

4 場所

おおい町、小浜市、高浜町、若狭町、美浜町の訓練実施市町

5 訓練参加数

（機 関） 約100機関 約2,000人
（住 民） 避難訓練参加 約 630人
屋内退避参加 約6,000人

6 事故想定

大飯発電所3号機において、福井県嶺南地域を震源とした地震による外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えいが発生。さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置による原子炉への全ての注水が不能となり、全面緊急事態となる。

7 参加・協力機関（順不同）

（1）指定行政機関

内閣府、原子力規制委員会 等

（2）指定地方行政機関

気象庁福井地方气象台、近畿地方整備局福井河川国道事務所、海上保安庁第八管区海上保安本部、敦賀海上保安部、小浜海上保安署、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第10師団司令部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10飛行隊、陸上自衛隊第372施設中隊、陸上自衛隊水陸機動団、海上自衛隊舞鶴地方総監部、海上自衛隊第1輸送隊、海上自衛隊第23飛行隊、航空自衛隊中部航空方面隊、航空自衛隊小松救難隊、自衛隊福井地方協力本部 等

（3）指定公共機関

日本原子力研究開発機構 等

(4) 自治体関係

福井県、京都府、滋賀県、兵庫県、関西広域連合

福井県おおい町、小浜市、高浜町、若狭町、美浜町、敦賀市、大野市、鯖江市、越前市、越前町

兵庫県伊丹市、川西市、宝塚市、三田市、猪名川町

(5) 警察関係

福井県警察本部、小浜警察署 等

(6) 消防関係

若狭消防組合消防本部、福井市消防局等

(7) 学校関係

福井県教育委員会、おおい町教育委員会、小浜市教育委員会、高浜町教育委員会、若狭町教育委員会、美浜町教育委員会 等

(8) 医療機関関係

(一社)福井県医師会、(一社)福井県薬剤師会、(公社)福井県診療放射線技師会、福井赤十字病院、福井県立病院、福井大学医学部附属病院 等

(9) 福祉関係

医療法人敦賀温泉病院、社会福祉法人積心会、社会福祉法人友愛会、社会福祉法人光道園 等

(10) 交通運輸関係

(公社)福井県バス協会、(一社)福井県トラック協会、中日本高速道路(株)金沢支社、西日本高速道路(株)関西支社 等

(11) 漁業関係

大島漁業協同組合、若狭高浜漁業協同組合、小浜市漁業協同組合 等

(12) その他

(株)NTTドコモ北陸支社、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株)、

(株)コネクター・ジャパン、(株)サイバーエージェント、(株)AI SHIFT、

北陸地方非常通信協議会、大塚製薬(株)、(株)バロー、福井県民生活協同組合 等

(13) 原子力事業者関係

関西電力(株)、日本原子力発電(株)、日本原子力研究開発機構、関電プラント(株) 等

8 住民参加

○PAZ 57人

避難元		避難先		人数
おおい町	在宅	敦賀市	あいあいプラザ	3人
	一般	(孤立地域からの 搬送訓練)	はまかぜ交流センター（ヘリ） → 和田マリーナ → 川西市立けやき坂小学校	3人
			大島漁港（船舶・遊漁船）→ うみんぴあ大飯 → 川西市立けやき坂小学校	20人
			はまかぜ交流センター（高機動車） → 和田マリーナ → 川西市立けやき坂小学校	12人
小浜市	在宅	敦賀市	あいあいプラザ	3人
	一般	(孤立地域からの 搬送訓練)	泊ヘリポート（ヘリ）→ 若狭ヘリポート	3人
			泊漁港（船舶・遊漁船）→ 西津漁港	13人

○UPZ 572人

避難元		避難先		人数
おおい町	一般	兵庫県伊丹市	伊丹市立笹原小学校	63人
		兵庫県川西市	川西市立けやき坂小学校	41人
	外国人	おおい町	ふるさと交流センター（一時集合施設まで）	12人
小浜市	一般	鯖江市	鯖江市東陽中学校	76人
		越前市	越前市南越中学校	72人
	福祉施設	鯖江市	第三やすらぎの郷 → 光道園ライフトレーニングセンター	4人
高浜町	一般	兵庫県宝塚市	宝塚総合福祉センター	50人
		兵庫県三田市	兵庫県立三田西陵高等学校	40人
		兵庫県猪名川町	猪名川町文化体育館	10人
		(孤立地域からの 搬送訓練)	関電音海駐車場（ヘリ）→ 高浜町立野球場 → 兵庫県立三田西陵高等学校	3人
			音海漁港（ゴムボート）→ 海自掃海艇 → 海上自衛隊舞鶴基地	11人
			上瀬漁港（遊漁船）→ 海自掃海艇 → 海上自衛隊舞鶴基地	5人
			日引漁港（ヘリ）→ 高浜町立野球場 → 兵庫県立三田西陵高等学校	2人
若狭町	一般	越前町	越前町立朝日中学校	68人
		(孤立地域からの 搬送訓練)	常神漁港（船舶）→ 敦賀港	3人
	福祉施設	越前町	ゆなみ → 丹生ケアセンターひまわり荘	4人
美浜町	一般	大野市	富田公民館	108人

PAZ・UPZ 総計		629人
屋内退避		6,000人
参加住民		6,629人

9 訓練項目

(1) 緊急時通信連絡訓練

- ア 発電所から事故状況の通報連絡
- イ 国から県および関西広域連合、関係市町への通報連絡、避難指示等の伝達
- ウ 県、関係市町から自衛隊、海上保安庁、警察、消防、その他関係機関への通報連絡
- エ 事故発生から応急処理、復旧までの通信伝達、収受等
- オ 携帯型映像伝送装置等を利用した画像伝送
- カ 北陸地方非常通信協議会等による情報伝達

(2) 災害対策本部等運営訓練

- ア 福井県庁、各市町庁舎、福井県大飯原子力防災センターに災害対策本部等の設置・運営、情報収集・連絡体制を構築
- イ 災害対策本部等による住民に対する情報提供の実施
(ケーブルテレビ、防災行政無線屋外拡声器、個別受信機、緊急情報メール、スマートフォンアプリ等による地域住民・立入者等への広報)
- ウ テレビ会議システム等を活用し災害対策本部と現地災害対策本部との対策会議等の実施

(3) 原子力防災センター運営訓練

- ア 福井県大飯原子力防災センターへの要員派遣
- イ 現地事故対策連絡会議、原子力災害合同対策協議会の開催(防護措置方針の決定等)
- ウ 各機能班の活動
- エ 県および市町現地災害対策本部等と各機能班との連携
- オ 住民等の避難状況の確認
- カ 防護措置方針に基づいた応急対策(避難先等の決定、避難手段の確保など)

(4) 住民避難訓練

- ア 県内外の避難先施設への避難(避難経路、避難時間の検証)
県内避難 369人(PAZ:22人、UPZ:347人)
県外避難 260人(PAZ:35人、UPZ:225人)
- イ 自衛隊車両、民間バス、自家用車による住民等の陸路からの避難
陸上自衛隊高機動車3台、福井県バス協会バス36台、兵庫県内バス会社バス4台、自家用車43台
- ウ 自衛隊等のヘリコプターによる住民等の空路からの避難
陸上自衛隊ヘリ 1機、海上自衛隊ヘリ 1機、航空自衛隊ヘリ 1機、県防災ヘリ 1機
- エ 海上保安庁、自衛隊、民間の船舶による住民等の海路からの避難
海上自衛隊船舶 1隻、海上自衛隊ゴムボート 2隻、海上保安庁船舶 2隻、地元漁協遊漁船 4隻
- オ 避難車両中継所における自衛隊車両等から民間バスへの乗継
- カ 消防団等による自家用車避難済み住民等の確認

(5) 避難所開設運営訓練

- ア 避難所の設置運営
- イ 避難者受入マニュアルに基づく受入訓練の実施
- ウ 避難元、避難先自治体における情報伝達の確認
- エ 避難者の受付（避難退域時検査受検の有無の確認も含む）
- オ 避難先施設における避難者への健康状態の確認
- カ 災害時応援協定に基づく物資の調達、搬送
- キ 飲料水・飲食物の供給
- ク 避難時における避難住民への事故状況等説明の実施

(6) 避難行動要支援者避難訓練

- ア 児童園児の保護者への引渡し
- イ 引渡しできなかった児童園児は、職員と共に避難先施設等まで避難
- ウ 福祉施設入所者の避難先施設への搬送等
 - 小浜市 1施設（第三やすらぎの郷）
 - 若狭町 1施設（ゆなみ）
- エ 在宅避難行動要支援者の避難先施設（福祉避難所等）への搬送
 - おおい町、小浜市：敦賀市あいあいプラザ
- オ 福祉施設、原子力事業者が保有する福祉車両による搬送
 - 福祉車両 6台
- カ 避難先施設における避難者への健康状態の確認

(7) 原子力災害医療措置訓練

- ア 福井県緊急時医療本部等の設置・運営
- イ 避難経路上における安定ヨウ素剤の配布
 - (1) 一時集合場所におけるバス車内での配布
 - 配布場所および配布数（11箇所、447人）
 - （ふるさと交流センター、里山文化交流センター、おおい町総合町民福祉センター、口名田コミュニティセンター、今富小学校、青郷公民館、内浦公民館、高浜町中央体育館、高浜小学校、エルどらんど、気山小学校、美浜西小学校、北西郷公民館）
 - (2) 自家用車に対するドライブスルー方式の配布
 - 配布場所および配布数（4箇所、112人）
 - （ふるさと交流センター、高浜町保健福祉センター、福井県若狭合同庁舎、美浜西小学校）
- ウ 避難退域時検査および簡易除染の実施
 - 実施場所および対象数等（2か所、566人）
 - （敦賀市総合運動公園、あやべ球場）
- エ 原子力事業者、原子力災害医療協力機関の参画
- オ 自衛隊による避難退域時検査、車両除染の実施

(8) 屋内退避訓練

- ア UPZ内住民による自宅等での屋内退避行動（戸締、情報収集等）の実施
- イ 避難に備え、非常用持出品（保険証、常備薬等）の準備
- ウ 屋内退避の意義等の理解促進活動の実施

(9) 複合災害対応訓練

- ア 複合災害時における防災関係機関間の情報伝達、対応要請の確認
- イ 自衛隊、海上保安庁による住民避難の支援

(10) 緊急時モニタリング訓練

- ア 緊急時モニタリングセンター等の設置・運営
- イ 緊急時モニタリング実施計画、緊急時モニタリング指示書の作成
- ウ 固定観測局および電子線量計観測局を活用したUPZ内の線量率の測定
- エ モニタリングカー、サーベイメータを活用した避難範囲の特定のための線量率の測定
- オ 放射線モニタリング情報共有・公表システム（ラミス）を用いた関係機関との情報共有
- カ 固定観測局等のバックアップとしての可搬型モニタリングポストの設置および測定
- キ 環境試料の採取、受入
- ク 福井県モニタリング本部（高浜原子力防災センター）の設置・運営および後方支援
- ケ 原子力事業者間の相互応援による職員派遣および資機材の提供
- コ モニタリング要員被ばく管理および資機材等の汚染管理

(11) 自衛隊災害派遣運用訓練

- ア 福井県大飯原子力防災センターへの連絡要員の派遣
- イ 住民の避難支援【再掲】
- ウ 避難退域時検査、車両除染の支援【再掲】

(12) 交通対策等措置訓練

- ア 主要交差点等における渋滞抑制対策の実施
〔実施場所〕
小浜市 1箇所（小浜市岡津交差点）
おおい町 1箇所（おおい町青戸の大橋交差点）
- イ 道路管理者による道路点検の実施
- ウ 福井県警察本部の四輪駆動車等による避難地域の情報収集活動
- エ 立入制限措置
- オ 警察による避難退域時検査場所周辺道路における交通誘導

(13) 発電所事故制圧訓練

- ア 緊急時活動レベル（EAL）による通報連絡訓練
- イ 本店および発電所における緊急時対策本部設置・運営
- ウ ERCとの連携
- エ 発電所における重大事故等発生時の対応
- オ 原子力緊急事態支援組織の参画
- カ 現地支援拠点等の支援体制の確立

Ⅲ 過去5年間の総合防災訓練等の実施状況

種別	年度	令和元	2	3	4	5
総合防災訓練	日 時	令和2年11月14日(土)	令和3年11月13日(土)	令和4年10月8日(土)	令和5年10月7日(土)	令和6年10月12日(土)
	場 所	栗野スポーツセンター	鯖江市日野川河川敷	九頭竜川河川敷、勝山市体育館	三国体育館 他	小浜漁港 他
	主 催	福井県、敦賀市	福井県、鯖江市	福井県、勝山市	福井県、坂井市	福井県、小浜市
	参加機関	90	100	100	100	100
	訓練種目	45	50	43	48	43
	想 定	大雨と地震による災害	大雨と地震による災害	大雨と地震による災害	津波を含む地震災害	地震と津波による災害
	参加人員	700	1,050	1,150	1,300	1,600
石油コンビナート等 総合防災訓練	日 時	未開催	未開催	未開催	令和4年10月23日(日)	
	場 所				福井臨海地区石油コンビナート等特別防災区域およびその周辺海域	
	主 催				福井県石油コンビナート等防災本部	
	参加機関				18	
	訓練種目				28	
	想 定				地震と津波によるコンビナート災害	
	参加人員				約300	
原子力防災訓練 (総合訓練)	日 時	令和2年8月27日(木)	令和3年10月29日(金)、30日(土)	令和4年11月4日(金)～6日(日)	令和5年10月20日(金)、21日(土)	令和6年10月25日(金)、26日(土)
	訓練対象施設	関西電力(株)大飯発電所、高浜発電所	関西電力(株)美浜発電所	関西電力(株)美浜発電所	関西電力(株)高浜発電所	関西電力(株)大飯発電所
	主 催	福井県	福井県	福井県	福井県	福井県
	参加機関	40	100	150	100	100
	訓練種目	10	13			
	想 定	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出	全交流電源喪失および原子炉冷却機能の喪失により、全面緊急事態に至り、放射性物質放出
	参加人員	約50	約320	約650	約620	約630

IV 市町別自主防災組織の結成状況

令和6年4月1日現在

	管内世帯数 (A)	自主防災組織 の組織数	隊員数	組織されている 地域の世帯数 (B)	組織率 (カバー率) (B/A)
福 井 市	107,583	1,192	75,411	105,770	98.3%
敦 賀 市	29,122	89	2,225	26,351	90.5%
小 浜 市	12,227	115	1,422	11,055	90.4%
大 野 市	11,618	172	5,896	11,133	95.8%
勝 山 市	6,984	118	1,158	6,758	96.8%
鯖 江 市	25,711	160	4,408	25,646	99.7%
あ わ ら 市	10,375	110	4,286	9,838	94.8%
越 前 市	31,826	239	80,124	31,826	100.0%
坂 井 市	32,963	328	4,557	25,302	76.8%
永 平 寺 町	6,578	89	3,621	6,578	100.0%
池 田 町	886	19	128	692	78.1%
南 越 前 町	3,361	72	1,019	3,296	98.1%
越 前 町	7,301	68	1,663	5,630	77.1%
美 浜 町	3,614	23	6,921	2,822	78.1%
高 浜 町	4,290	44	687	3,464	80.7%
お お い 町	3,249	48	2,419	2,419	74.5%
若 狭 町	4,943	87	1,194	4,646	94.0%
合計・ 平均	302,631	2,973	197,139	283,226	93.6%

管内世帯数：住民基本台帳法に基づく人口、世帯数調べ（令和6年4月1日現在）

隊 員 数：自主防災組織の組織編成において隊員または班員等に位置づけられている実働隊員の総数（令和6年4月1日現在）

第4章 防災行政無線利用状況

1 無線局の現況

防災行政無線局等一覧（令和7年4月1日現在）

〔固定系〕

区 分		局数		設 置 場 所
		多重系	衛星系	
統 制 局		1	1	県庁
中 継 局		7		越知山（越前町大谷寺） 久須夜ヶ岳（小浜市堅海） 村国山（越前市村国町） ハツ杉（越前市別印町） 勝山（勝山市村岡町） 岳山（美浜町早瀬） 青葉山（高浜町中山）
支 部 局		7	7	7 土木（福井、三国、奥越、丹南、鯖江丹生、敦賀、小浜）
合 庁 局		1	1	1 合同庁舎（福井）
ダ ム 管 等 局		12		原子力センター 龍ヶ鼻ダム管※、龍ヶ鼻ダム下流連絡所※、永平寺堰堤※ 笹生川ダム管、笹生川堰堤※、浄土寺川堰堤※ 広野ダム管、広野堰堤※、榎谷堰堤※ 大津呂堰堤※、河内川堰堤※ ※水防無線局を含む
小 計		28	9	
端 末 局	県出先機関		13	健康福祉センター（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭）、 県立病院、福井港湾、敦賀港湾、 衛生環境センター、防災航空事務所※ 坂井上水、日野川上水 ※福井空港は、併設局（防災航空隊）と共用
	市 町		17	9 市：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井 8 町：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭
	消防本部		7	7 消防本部 福井、大野、勝山、永平寺、嶺北、南越、若狭 ※鯖江丹生消防・敦賀美方消防は併設局（鯖江市・敦賀市）と共用
	国・公共機 関等		19	福井气象台、鯖江自衛隊、舞鶴自衛隊、敦賀海保、福井海保 日赤福井、福井県医師会、福井火力、福井石油備蓄、原電敦賀 関電美浜・高浜・大飯、ふげん、もんじゅ オフサイトセンター（敦賀、美浜、大飯、高浜）
	小 計		56	
可 搬 型 地 球 局			3	
合 計		28	68	

〔移 動 系〕

区 分		局 数	設 置 場 所
陸 上 基 地 局	全 県 移 動 260MHzデジタル	11	県庁統制局 中継局（越知山、久須夜ヶ岳、陣ヶ岡、村国山、岳山、青葉山、 ハツ杉、勝山） 土木事務所（敦賀） 笹生川ダム管
	F W A（18GHz）	1	坂井合同庁舎
	計	12	
航 空 局		6	防災航空事務所（可搬用含む）
陸 上 移 動 局	全県移動局 260MHzデジタル	車載型 46	県庁 3 台 土木事務所 42台（福井6台、三国6台、奥越7台、丹南7台、鯖江丹生6台、 敦賀4台、小浜6台） 防災航空事務所
		半固定型 38	県出先機関 8 台：健康福祉センター（福井、坂井、奥越、丹南、二州、若狭） 県立病院、防災航空事務所
			9 市：福井、敦賀、小浜、大野、勝山、鯖江、あわら、越前、坂井
			8 町：永平寺、池田、南越前、越前、美浜、高浜、おおい、若狭
			9 消防本部：福井、大野、勝山、永平寺、嶺北、鯖江丹生、南越、敦賀美方、若狭
			4 防災関係機関：NHK福井、福井放送、福井テレビ、FM福井
		携帯型 70	県庁 30台、敦賀土木 20台、小浜土木 20台
		携帯型(他機関) 44	原子力センター 3 台、地域医療課 41台
		小 計 198	
	F W A（18GHz）	1	陣ヶ岡中継局
	消 防 移 動 局	車載型 1	防災航空事務所
		携帯型 10	県庁 1台、防災航空事務所 9台
		小 計 11	
	防 災 移 動 局	携帯型 5	防災航空事務所、400MHz 防災相互
	計	215	
携 帯 局（ヘリ用）		消防用 2	防災ヘリコプター
航 空 機 局		航行運航用 1	
ヘ リ サ ッ ト 局	携帯基地地球局	固定型 1	県庁局
	ヘリコプター局	ヘリ搭載型 1	防災ヘリコプター
	計	2	
合 計		238	

2 利用状況

(1) 一般通話の利用状況

令和6年中

区 分	一 年 間 の 総 計	一 カ 月 当 た り の 平 均 使 用 回 数	一 局 当 た り の 月 平 均 使 用 回 数
支 部 ・ 合 庁 局	1 7 4 , 9 1 7	1 4 , 5 7 6	(9 局) 1 , 6 2 0
ダ ム 管 等 局	7 , 6 4 3	6 3 7	(1 1 局) 5 8
県 出 先 機 関	3 , 9 8 9	3 3 2	(1 4 局) 2 4
市 町	3 1 2	2 6	(1 7 局) 1 . 5
消 防 本 部	1 4 5	1 2	(9 局) 1 . 3
国 出 先 機 関	5 7	4 . 8	(5 局) 1 . 0
公 共 機 関	5 1	4 . 3	(9 局) 0 . 5
原 子 力 発 電 所 等	7 5	6 . 3	(1 0 局) 0 . 6
合 計	1 8 7 , 1 8 9	1 5 , 5 9 9	(8 4 局) 1 8 6

(2) 一斉指令の利用状況

[指令内容別]

令和6年中

区 分	気 象 関 係				事務連絡	テスト	合 計
	警 報	注意報	情 報	計			
指 令 回 数	5 2	1 , 5 0 1	8 9 2	2 , 4 4 5	5 9 5	2 5	3 , 0 6 5
前年比 (%)	2 6	9 3	9 7	8 9	8 5	6 8	8 8

[指令種類別]

令和6年中

区 分	全 県	県出先	市 町	消 防	その他	合 計
指 令 回 数	2 , 7 8 8	2 5	2 5 9	2 4 1	0	3 , 3 1 3
前年比 (%)	8 8	9 3	8 6	8 7	0	8 8

(3)一斉指令月別通信回数

令和6年中

区分 \ 月			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
内容別	象 関 係	警 報	16	0	2	0	0	16	16	0	0	0	2	0	52
		注 意 報	159	106	112	104	114	88	212	80	68	106	152	200	1501
		情 報	159	79	74	32	29	36	166	61	41	31	73	111	892
		小 計	334	185	188	136	143	140	394	141	109	137	227	311	2445
		事 務 連 絡	67	48	51	49	55	57	43	41	30	43	59	52	595
		テ ス ト	4	5	0	0	2	0	0	6	2	2	2	2	25
		計	405	238	239	185	200	197	437	188	141	182	288	365	3065
	種 類 別	全 県	375	227	226	183	187	183	352	155	125	164	268	343	2788
		県 出 先	0	3	0	0	1	9	5	1	2	2	1	1	25
		市 町	31	8	14	2	13	8	81	32	14	16	19	21	259
		消 防	27	6	14	2	11	8	79	30	14	12	18	20	241
		そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	433	244	254	187	212	208	517	218	155	194	306	385	3313

備考)市町と消防へ一括して一斉指令した場合は、市町と消防の種類別において、それぞれ回数を計上

3 多重局通信回数集計表

令和6年中

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	計
福井支部	1,316	1,400	1,375	1,775	1,507	1,389	1,210	819	903	1,195	947	1,046	14,882
三国支部・坂井合庁	2,124	1,730	1,885	2,444	2,060	2,020	1,928	1,561	1,480	1,633	1,597	1,430	21,892
奥越支部・奥越合庁	1,742	1,755	1,912	2,162	1,793	1,718	1,615	1,239	1,408	1,467	1,395	1,176	19,382
勝山中継局 ^(注1)	262	190	216	196	175	149	149	92	122	146	102	126	1,925
丹南支部・南越合庁	2,484	2,509	2,876	2,955	2,676	2,639	2,607	1,984	2,106	2,458	2,332	2,098	29,724
鯖江丹生支部	584	739	868	841	679	710	809	449	572	637	566	531	7,985
敦賀支部・敦賀合庁	1,605	1,695	1,812	2,543	2,057	1,902	1,982	1,669	1,640	1,780	1,462	1,440	21,587
小浜支部・若狭合庁	2,245	2,416	2,724	3,579	2,932	2,623	2,800	2,174	2,411	2,511	2,422	2,069	30,906
福井合庁	2,287	2,436	2,611	2,809	2,400	2,338	2,458	1,753	1,855	2,094	1,782	1,811	26,634
原子力センター	218	285	308	329	327	296	273	188	276	345	266	298	3,409
笹生川ダム管	91	87	111	117	130	113	56	49	45	59	66	38	962
笹生川堰堤	0	0	0	0	2	7	1	0	1	7	9	0	27
浄土寺川堰堤	0	0	12	0	4	0	0	0	0	4	1	0	21
広野ダム管	152	169	216	269	336	206	213	135	169	187	135	164	2,351
広野堰堤	4	14	3	2	2	16	5	5	8	18	9	32	118
榑谷堰堤	4	12	5	6	4	18	3	7	10	9	8	12	98
龍ヶ鼻ダム管、永平寺堰堤	58	69	47	55	71	75	36	24	14	54	29	38	570
大津呂ダム管	0	0	0	0	27	10	4	0	0	9	12	0	62
河内川堰堤	0	0	0	2	0	9	1	0	3	2	2	6	25
計	15,176	15,506	16,981	20,084	17,182	16,238	16,150	12,148	13,023	14,615	13,142	12,315	182,560

(注1) 恐竜博物館への通信を含む

※土木事務所(支部局)と合同庁舎が隣接している局については、合算している。

4 端末局無線通信回数調

令和6年中

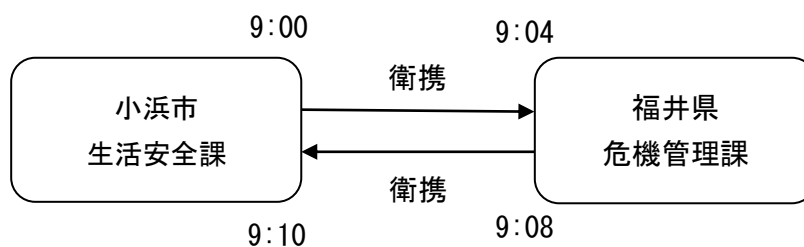
無 線 局	通 信 回 数	無 線 局	通 信 回 数	無 線 局	通 信 回 数
福 井 市	19	福 井 消 防	15	福 井 気 象 台	28
敦 賀 市	13	大 野 消 防	18	鯖 江 自 衛 隊	7
小 浜 市	17	勝 山 消 防	24	舞 鶴 自 衛 隊	4
大 野 市	24	永 平 寺 消 防	17	敦 賀 海 保	10
勝 山 市	23	嶺 北 消 防	14	福 井 海 保	8
鯖 江 市	21	鯖江丹生消防	18	国 出 先 計	57
あ わ ら 市	14	南 越 消 防	12	福 井 駅	0
越 前 市	12	敦賀美方消防	14	N H K 福 井	3
坂 井 市	17	若 狭 消 防	13	福 井 テ レ ビ	4
市 計	160	消 防 計	145	福 井 放 送	3
永 平 寺 町	21	福 井 保 健	21	F M 福 井	5
池 田 町	25	若 狭 保 健	24	日 赤 福 井	7
南 越 前 町	15	二 州 保 健	72	福 井 県 医 師 会	6
越 前 町	19	丹 南 保 健	890	福 井 火 力	6
美 浜 町	20	坂 井 保 健	35	福 井 備 蓄	17
若 狭 町	16	奥 越 保 健	37	公 共 機 関 計	51
お お い 町	19	衛生環境センター	1,190	原 電 敦 賀	9
高 浜 町	17	県 立 病 院	21	関 電 美 浜	10
町 計	152	防 災 航 空 隊	14	関 電 大 飯	6
市 町 計	312	福 井 港 湾	272	関 電 高 浜	6
		敦 賀 港 湾	466	原子力機構ふげん	7
		福 井 空 港	905	原子力機構もんじゅ	10
		坂 井 上 水	6	敦賀オフサイト	9
		日 野 川 上 水	36	美浜オフサイト	6
		県 出 先 計	3,989	大飯オフサイト	6
				高浜オフサイト	6
				原子力発電所等計	75
				合 計	4,629

※衛星回線による、端末局同士の通信回数はカウントされていない

5 非常通信訓練実施状況

(1) 令和6年度福井県総合防災訓練における非常通信訓練（令和6年10月11日）

- ・小浜市役所から福井県あて往復信

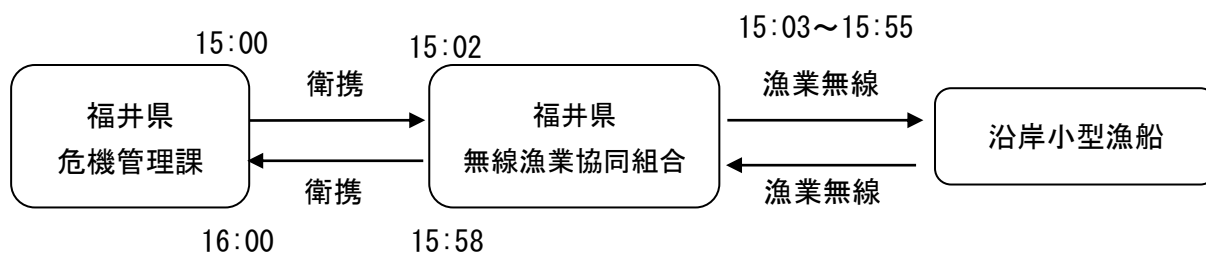


(参考)

- ・ 衛携：衛星携帯電話

(2) 原子力総合防災訓練における非常通信訓練（令和6年10月25日）

- ・ 福井県から沿岸の船舶に向けて情報発信

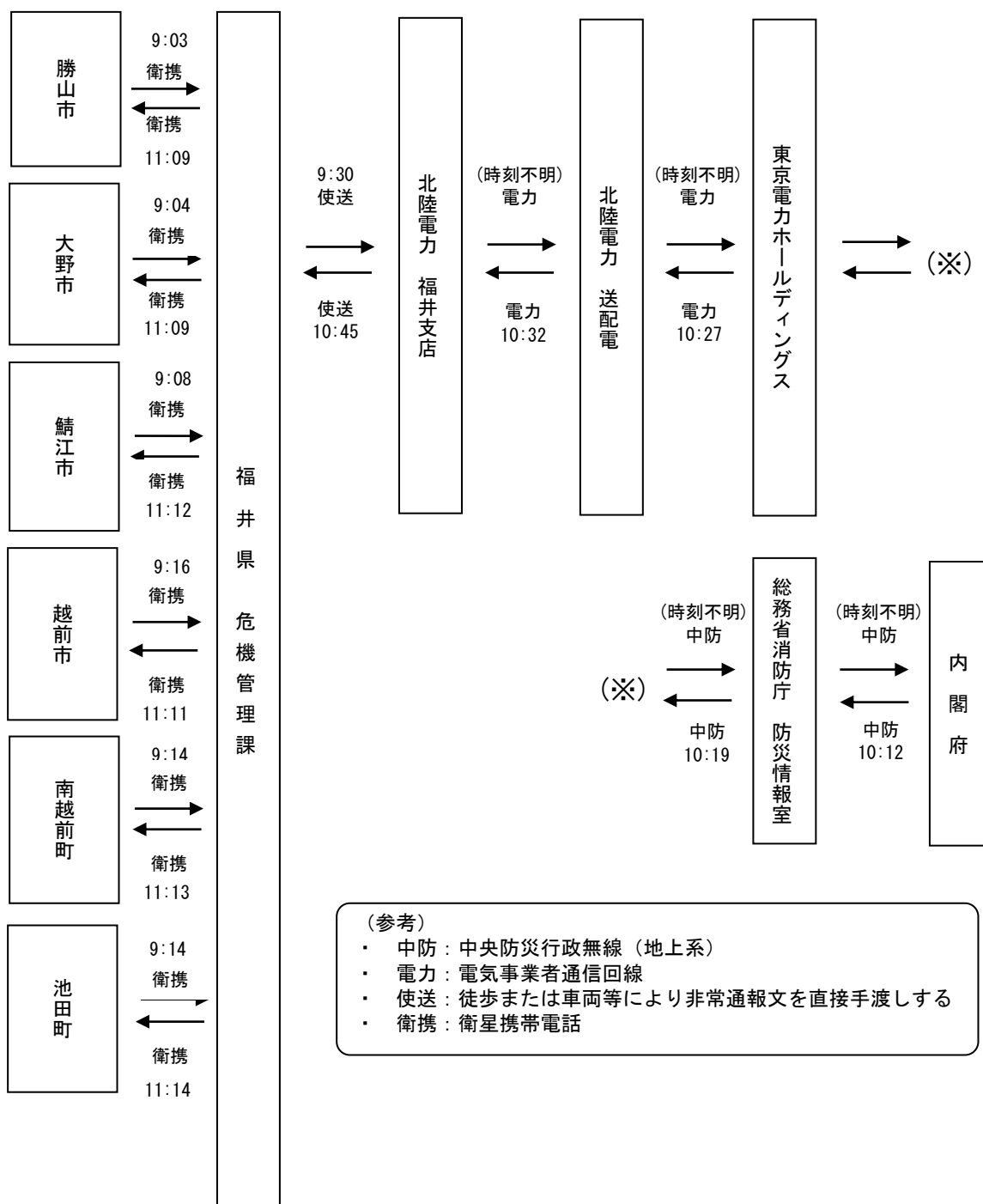


(参考)

- ・ 衛携：衛星携帯電話

(3) 第86回全国非常通信訓練(令和6年11月13日)

- ・嶺北北部地方の各市町から福井県あて、福井県から内閣府へ往復信。市町～県庁間は衛星携帯電話(ワイドスターⅡ)、県庁～北陸電力福井支店は使送、北陸電力福井支店～東京電力は電力ルート、東京電力～内閣府間は中央防災無線を使用。

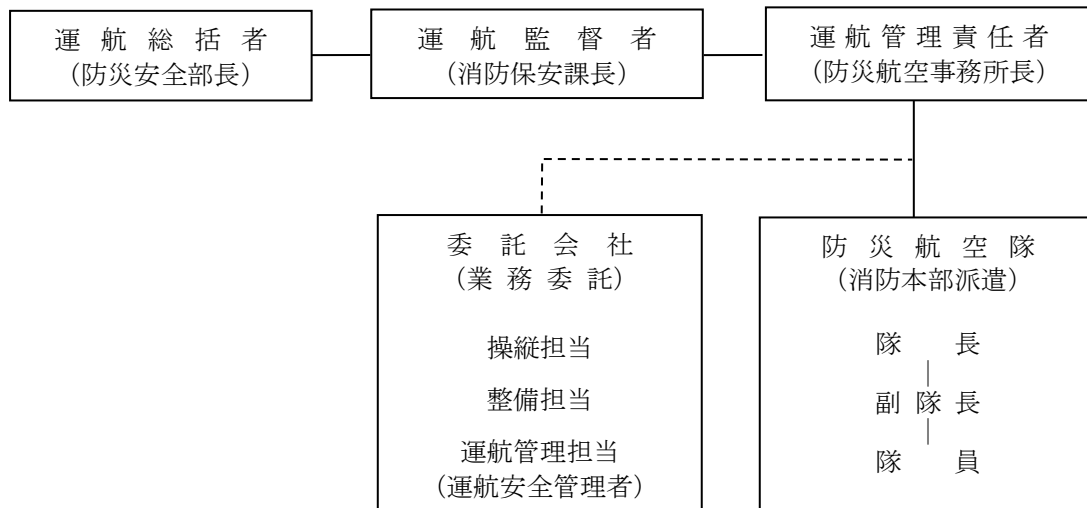


第5章 防災ヘリコプターの運航体制

1 運 航 基 地

福井県防災航空事務所（福井空港内）

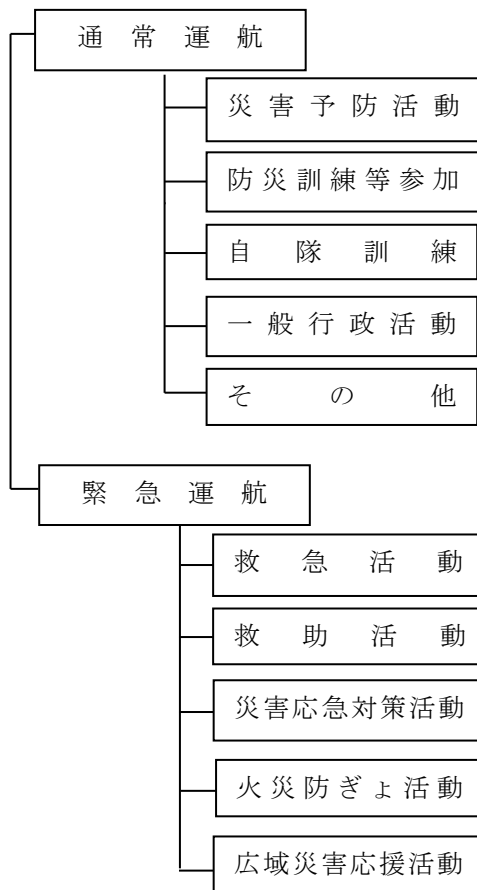
2 組 織 図



3 運 航 時 間

毎日、午前8時30分から午後5時15分まで
 （ただし、緊急運航の場合は日の出から日没まで）

4 活 動 業 務



Blue Arrow 主要性能

機種	川崎BK117C-2
メーカー（製造国）	川崎重工業（日本）
エンジン最大出力	1,384SHP
エンジン基数	2基
搭乗人員	11人
最大全備重量	3,585kg
最大搭載可能重量	1,715kg
航続距離	685km
ホイスト装置	270kg
貨物吊り下げ装置	1,500kg
全長	13.03m
全高	3.95m
最大速度	278km/h
航続時間	約3.5h
着陸方式	スキッド式

第1表 福井県防災ヘリコプター運航実績表（年度別）

令和7年3月31日現在

区 分		緊 急 運 航						通 常 運 航							合 計	
		救急	救助	災害応急	火災防衛	広域災害 応援	計	自隊訓練	連携訓練	防災訓練 参加	災害予防活動		一般行政	整備		その他
											危険箇所	災害予防				
平成23年度	件数	25	26	4	1	6	62	125		39		4	4	3	4	241
	時間	10:01	10:46	4:03	3:19	11:09	39:18	151:46		29:10		16:10	5:08	5:23	3:31	250:26
平成24年度	件数	25	24		1	11	61	162		39		3	1	5	5	276
	時間	13:51	18:31		0:52	13:25	46:39	183:11		27:30		11:08	1:40	7:41	2:03	279:52
平成25年度	件数	29	23	9		12	73	158		33		3	1	5	4	277
	時間	15:24	19:33	13:12		13:28	61:37	184:16		21:18		11:11	1:40	5:54	4:05	290:01
平成26年度	件数	28	29			12	69	139		33	1	3	4	8	8	265
	時間	12:35	20:32			12:35	45:42	146:21		26:36	1:43	11:43	2:16	8:02	5:26	247:49
平成27年度	件数	36	36			6	78	162		40			2	6	3	291
	時間	19:30	26:08			9:38	55:16	174:09		25:37			2:24	4:16	2:37	264:19
平成28年度	件数	37	31			10	78	142		40			2	9	2	273
	時間	20:50	30:03			14:41	65:34	152:04		29:34			3:17	10:26	1:21	262:16
平成29年度	件数	28	40		1	14	83	152		27			1	7	3	273
	時間	15:55	29:37		1:04	14:55	61:31	159:41		20:22			1:26	5:06	1:34	249:40
平成30年度	件数	21	18	1	1	21	62	176		32				8	4	282
	時間	15:19	9:26	0:25	0:24	12:56	38:30	188:45		22:58				5:48	1:44	257:45
令和元年度	件数	25	36	2		28	91	167		25				11	4	298
	時間	13:50	24:25	1:23		24:21	63:59	183:15		22:10				6:49	2:23	278:36
令和2年度	件数	35	42	1	2	8	88	155		37				19	1	300
	時間	16:26	23:20	1:07	1:50	8:50	51:33	179:38		31:29				9:31	0:51	273:02
令和3年度	件数	27	43	5	5	24	104	158	31	7				9	4	313
	時間	10:26	30:43	3:46	5:45	14:19	64:59	172:31	28:44	5:43				7:14	2:07	281:18
令和4年度	件数	29	36	6	3	40	114	125	23	15				17	4	298
	時間	12:14	19:26	4:00	4:15	30:16	70:11	129:00	17:15	9:47				6:26	2:30	235:09
令和5年度	件数	31	57		3	13	104	148	24	21				17	1	315
	時間	9:25	38:38		2:50	8:31	59:24	148:10	19:02	14:51				6:41	1:00	249:08
令和6年度	件数	23	32	1	6	53	115	128	16	19				25	1	304
	時間	7:47	16:18	0:41	5:42	72:06	102:34	136:42	15:19	13:08				9:46	0:36	278:05

※年間の飛行時間は300時間が限度であるが、耐空検査を年度中に実施しているため、年度合計は300時間を超える場合がある